

平成28年第4回市議会定例会 12月議会 11月29日(火)～12月22日(木)

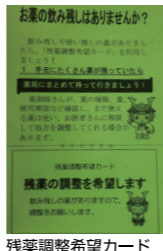
12月12日(月)13時より、6度目となる一般質問を行いました。今回は主に、「第7次足利市行政改革大綱」と「今後の日本遺産」をテーマに質問しました。「第7次足利市行政改革大綱」については、地方分権改革の推進により、市の役割と責任が増大し、本市が担う事業数は年々増え続けていることから、①効果的・効率的な行政運営 ②事務事業評価シートの導入(事務事業の見える化) ③相談支援業務の集約(組織横断的な取り組み) ④人材の育成と活用(新たな行政課題に対応できる組織づくりと自治体間交流の推進) ⑤財政基盤の強化(ふるさと納税)

「今後の日本遺産」については、平成27年4月に日本遺産認定第1号に認定された「史跡足利学校」は、文化庁から文化芸術振興費補助金(日本遺産魅力発信推進事業)を受け、4市で連携しながら事業を実施し、来館者の増加など成果をあげています。同補助金終了後平成30年度からの事業展開について伺いました。

平成29年第1回市議会定例会 3月議会 2月27日(月)～3月24日(金)

3月8日(水)14時より、7度目となる一般質問を行いました。今回は主に、日本老年学会・日本老年医学会が「高齢者」として定義される年齢を引き上げ、75歳とする提案をしたという報道を受け、今後の社会保障制度についてや超高齢社会を活力あるものにするために、社会参加できる機会をどのようにしていくのか。などをテーマに質問しました。

①国民健康保険の一般被保険者高額療養費の高額療養費支払経費を7,000万円追加する議決を受け、特に今後の調剤費のあり方と薬剤師会との連携について ②災害が多かった平成28年を振り返り、更に災害に強い足利市にするために防災士の活用について ③学力向上に向けての現状打開策についてと教育でも足利市を選んでもらえるように、子育て世代に向けてどうPRしていくのか ④多くの来訪者があった「山姥切国広展」に対する事前準備の状況や安全対策について



こんな活動もしています! コーディネートやボランティア活動等

出逢いプロデュース会

楽しいお付き合いがスタートできるように、新しい出逢いと親しくなる場「楽コン」、いわゆる婚活の企画運営をしています。ポーリングやバーベキュー、パン作りをしながら、出逢いを応援しました。

北郷観光協会

顧問と事務局員の2役をいただき、月1回の会議やハイキングコースの草刈りやモニュメントの補修などに参加しています。年2回ハイキング大会も企画運営しています。

あしかが学校図書館よくし隊

足利市内小中学校図書館で活動するボランティア同士の交流会の実施や図書館整備のスキルアップを目指し、研修会を開催しています。



インターンシップ生を受け入れました。

NPO法人ドットジェイビーより依頼を受け、栃木県内で初めてとなる議員向けインターンシップ生2名を2月1日～3月31日の2か月間受け入れ一緒に活動しました。



ボランティアグループあしかが子育て応援ネット

長年の子育て情報誌の作成や発達障がい等の子育て支援活動を評価していただき、内閣府より平成28年度「チャイルドユースサポート章」を受章しました。



「夢ひろい」毎月1回の清掃活動

インターネットで呼びかけて行っているクリーン活動。毎月第2日曜日6時30分から東武足利駅周辺を掃除させていただいています。



傍聴にきませんか? 市議会(定例会)は、毎年3月、6月、9月、12月の4回開かれます。

本会議は、議員定数(24人)の半数以上の出席で成立し、議案の議決など、議会の意思を決定する最も重要な会議です。本会議は、足利市役所3階 議場にて傍聴できます。詳細は、足利市議会ホームページ等でご確認ください。お待ちしております。

大谷やよい事務所 〒326-0006 足利市利保町2-8-18 TEL.0284-42-1413 (留守が多くご迷惑をおかけいたします。伝言をご利用ください。こちらからご連絡致します。)

URL: <http://otaniyayoi.com/> 「大谷弥生」 「足利市議会議員 大谷やよい」 で活動内容掲載中

大谷やよいプロフィール 昭和48年6月15日生まれ、現在43歳(旧姓:宮澤)。足利市立北郷小学校/北中学校/栃木県立足利南高等学校 卒業。夫と息子2人の4人家族。
[職歴]海上自衛官(wave34期)(平成7年～平成9年)、両毛ヤクルトでヤクルトレディ(平成9年～平成12年)、とちぎコープ利保店(平成13年～平成18年)、水道検針員(平成18年～平成26年)
[現在のボランティア活動など]ボランティアグループ あしかが子育て応援ネット(平成21年～)、前進山辺中学校地域支援本部 代表・地域コーディネーター(平成22年～)、足利市学校ボランティア(市内小中学校数校で活動中)(平成22年～)、足利市PTA・OB会(防災ワークショップ・ファシリテーター(平成24年～)、足利市家庭教育支援チーム(親学習プログラム・ファシリテーター)(平成21年～)、名草FC、栃木県サッカー女子連盟(サッカー審判2級)(平成18年～) [これまでの活動]きた保育所保護者会 会長(平成16年度)、足利市立北郷小学校PTA会長(平成20年度～3年間)、足利市小中学校PTA連合会 副会長など(平成21年度～5年間)、栃木県PTA連合会 教育課題委員長など(平成23年度～3年間)、日本PTA全国協議会 栃木県母親代表(平成25年度)、菩提寺 持宝院 総代(平成21年度～2年間)、栃木県立足利高等学校PTA会長(女性初、平成26年度)、栃木県社会教育委員(第33期、平成26年度)、栃木県立足利図書館協議会委員(平成22年度～5年間)、栃木県立足利高等学校 PTA会長等(平成24年度～5年間)、あしかが学校図書館よくし隊(平成28年度～)



足利市議会議員

大谷やよい

いつも元気でおせっかい

あししぎ・あしあと

●ごあいさつ

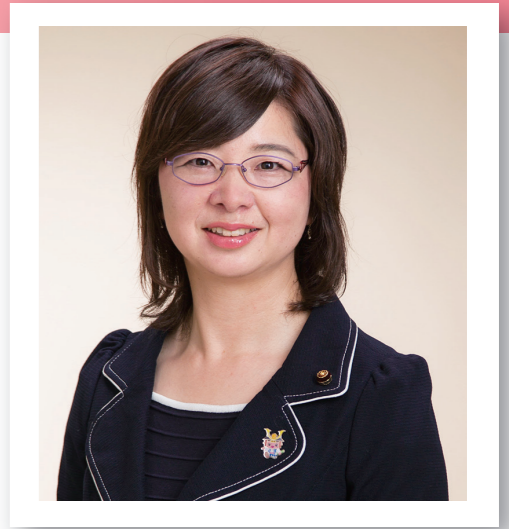
去る平成27年4月に行われました足利市議会議員において、多くの市民のみなさまのご支持を頂き、市議会という新たな活躍の場を与えていただきました。3年目を迎える今でも、ご支持いただいたみなさまには、感謝の気持ちでいっぱいです。

平成8年に第1子を授かってから、子ども達が縁となって活動が始まったPTA・子育て支援や学校支援・サッカー審判活動など、多くの仲間を支えられ、様々な活動をしてきました。しかし、活動を重ねるにつれ多くの課題にぶつかり、ボランティア活動の限界を感じ始めました。本格的に活動したい。もっともっと足利市をよくしたい。との思いで立候補。おかげさまで現在は、これまでの市民活動も継続しながら、また、新たな活動も加わり、これまで以上に多くの足利市民のみなさんと一緒に活動することができています。

みなさんと一緒に活動することで、足利市をよくするヒントやアイデアをいただき、市議会議員としても活動の幅が広がりました。これまで私が活動してきた内容は、市議会定例会が終了するたびに「あししぎ・あしあと」という題名の活動報告書を作成し、地元である北郷・名草地区を中心に配布してきました。「あししぎ・あしあと」とは、「足利市議会議員として活動した足跡」を略した造語です。

新人議員として活動した2年目の足跡を、もっと多くの方にお伝えし、ご指導を頂けたらと思い、あししぎ・あしあと5～8号分をまとめた「平成28年度 特集号」を今年度も作成しました。一読いただけると嬉しいです。

いつも元気でおせっかい 大谷弥生は、これからも身近で親しみやすく、そして3年目となる今年度も、「初心忘れず、所信ぶれず」で頑張ります!これからもご指導をお願いいたします。



●平成28年度予算要望書の回答結果

1. 足利市専用サッカー場の建設事業費

サッカーの競技人口に比べ、大幅にサッカー場の整備が遅れている足利市。昨年度に引き続き要望し、「候補地等の検討をまいります」との回答から「対応します」になり、朝倉福富緑地にサッカーにも利用できる多目的広場の整備(2億500万)が始まります。



予算要望のサッカー場整備予定地朝倉福富緑地

2. 水処理センターや下水道管などの公共下水道施設更新費用

休止することができない下水道施設である水処理センターや下水道管の老朽化は深刻です。早期対応を求め新規で予算要望をしたところ、管渠事業費(5億360万円)水処理センター改築事業費(3億811万6千円)が叶いました。



水処理センター

足利市における政務活動費について

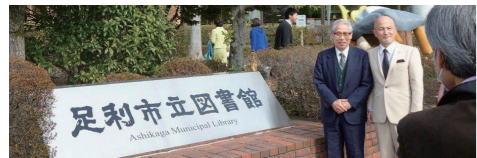
昨年度、よく話題になり聞かれることが多かった政務活動費について、足利市の実情をお伝えします。足利市は、月6万円。3か月分をまとめて個人の政務活動費専用口座に振り込まれます。領収書はもちろん義務づ

けられ、マニュアルもあります。個人と共用で使用している携帯電話等は按分されています。私は、研修会参加や活動報告書の発行、ホームページの維持管理等にに使わせていただき、情報収集と活動報告が主な使用目的となっています。

●平成28年4月から平成29年3月までの主な活動

●平成28年4月1日(金) 足利市立図書館開館

有楽町の県立足利図書館は、市に移管されて市立図書館として新たにオープンしました。初日は開館前にセレモニーが開かれ、新たに「足利市立図書館」と書かれた館名盤を除幕して祝いました。また、新しい取り組み「赤ちゃんの時間」が始まりました。赤ちゃん連れでも気兼ねなく利用出来る図書館を目指し、毎月第2木曜日10時～12時に、「赤ちゃんの時間」を新たに設けました。子育てするなら足利市！一歩前進です。



●平成28年5月26日(木)27日(金) 滋賀県大津市にて「自治体決算の基本と実践」研修会

講師は、関西学院大学教授 稲沢克祐氏。決算は、総合計画を意識すること。事業評価を元に、決算審査を行うことにより、その後控える予算編成が変わり、目的と市民ニーズにあったよりよい行政サービスが行われる。足利市にも類似団体評価シート、事務事業評価シートなど導入して、更に精査出来ればいい。しかし、活用できる力量があるのか？と問われると、回答に苦しむ。これまで、何気なく見ていた数字や何とも感じなかった指数に対して意識が変わる。2回目となる9月の決算審査に向けてしっかり準備して臨みます。

●平成28年9月27日(火) 国土交通省渡良瀬川河川事務所長との懇談会

中橋は、桁下高が渡良瀬川の計画水位以下、堤防高も不足しているため、重要水防箇所Aランクに指定されています。県道であるため、以前、栃木県が主体的に架け替えを検討していましたが断念した経緯があります。今回は、国土交通省が河川管理者として架け替えに向け準備。7月12日には、中橋整備検討委員会の話し合いが行われました。



●平成28年4月18日(月) 足利市学校給食共同調理場調理見学と給食の試食

昨年の調理場視察(施設見学)に続いて、今日は、見学用の通路から釜を使う調理現場を見学。「いりどり」を調理しているため蒸気でガラス窓が曇っています。出来上がると栄養士が、味見・温度調査(85度で3分)・検食を取り出した後に、食缶へ。その後各学校へ運びます。



「いりどり」を調理中

●平成28年6月30日(木) 小俣最終処分場 処理棟視察

南部クリーンセンターでゴミを燃やす→焼却灰がでる→焼却灰を埋める→埋め立て地から染みでる水を浄化→綺麗になった水を川に放流する。埋め立てが終了しても、数年間は、埋め立て地から染みでる水の浄化を続けていきます。このように、ゴミを処理するまでの行程は長く時間もかかります。そして、こういった施設を建設する際は、地域住民のご理解が不可欠です。足利市は、現在、ごみ処理について大きな課題を抱えています。ゴミの減量と5種12分別を徹底し、リサイクルにご協力をお願いします。

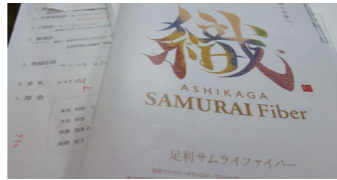


●平成28年10月3日(月) 足利市女性団体連絡協議会主催

足利市(議員定数24名)には、女性市議が6名、全体の25%が女性という、全国的(15%)にみても高い割合。そして、その半数がこの足利市女性団体連絡協議会の団体に所属しています。私も、この女性団体に所属し、ここでの活動経験が今の自分に繋がっていると言っても過言ではありません。ですから、このメンバーの方々との懇親会は準備なくては全く通用せず、持参する資料も一般質問を考える時と同じ量を用意しました。事前に渡された懇談内容は、非常にタイムリー。1、ゴミの減量化や分別について 2、道徳教

●平成28年5月9日(月) テキスタイルテクノロジー勉強会

足利市の地方創生事業であるテキスタイルテクノロジーパワーアップ事業やテキスタイルテクノロジーグローバルプロモーション事業を学ぶため、この二つの事業の実施主体「足利ファイバーテクノロジープロジェクト」11社のうち、8社が市役所会議室にお越しください。自社製品の説明やテキスタイルテクノロジー事業についてご教授いただきました。企業が自社努力でよいものを作っても、売れるものとは違うこと。また、共同体での強みは、マーケット戦略や単独展示会ができること。繋がる強みとコーディネーターの必要性など、まちおこしや地域コミュニティにも必要となるキーワードもあり、繊維のまち足利市に期待します。



●平成28年7月30日(土) 栃木県消防操法大会 in 栃木県消防学校

足利市代表として足利市消防団第8分団(北郷地区を管轄)が出場しました。議員となって2年目に地元の分団が当たり関わったことに本当に感謝しています。



平成30年度は、第9分団が出場します！

「女性市議会議員との懇談会」

育について3、高齢化問題について道徳については、新学習指導要領の改訂で特別の教科に格上げされる「道徳科」を人権教育に繋げる方法は？との、道徳も幅広く、人権も幅広い取り組みができるので、私にとって一番の難題でした。



●平成28年10月24日(月)名草小 11月25日(金)足利北中 「盲導犬ふれあい教室」視察

盲導犬ふれあい教室では、盲導犬育成の様子や実際に盲導犬と歩いてみる体験を通して視覚障がい者への理解を子供たちに伝えていきます。主催者であるガッツの会は、実施にかかる費用の寄付集めを初め、実施校の交渉や当日の運営など全て行っています。私は、実施校の交渉をお手伝いさせていただきました。平成28年度は、毛野中、足利二中、矢場川小、桜小、大月小などでも実施しました。



●平成29年1月22日(日) 第1回大谷やよい市政報告会並びに防災フォーラム

多くの方々のお借りし、また、定員いっぱいの方々にもご参加いただき、初めての市政報告会を無事に終了することができました。本当にありがとうございました。以前から、1つのテーマで地域のみなさんと話をする時間を持たたいと思っていました。今回、お二人の講師の方のお力もお借りすることで有意義な時間となりました。
★市政報告会の内容★
熊本地震を受け、足利市の大規模災害対策について

●平成28年10月27日(木) 三島市「BCP(業務継続計画)」

※BCPとは、非常時優先業務を特定し、大規模災害時にあっても、適切な業務執行を可能にすることを目的とした計画。通常業務を休止してでも、災害時に行う業務を優先して行えるように記しているもの。この計画があることで、市職員の災害時の対応可能人数が把握でき、また、指示命令システムの明確化、更には訓練が具体的に行えるようになることがわかりました。足利市では、現在、災害時の対応を地域防災計画によって記しています。



★防災フォーラムの内容★
1、自主防災会の取り組み
安否確認「幸せの黄色い木札」
講師：八町町2丁目自治会長 椎名英夫氏
2、防災ワークショップ
講師：防災共育ボランティア 上武敬和氏



●平成28年10月28日(金) 焼津市「公共施設マネジメント」

公共施設の老朽化と人口減少の課題のある足利市。今後の公共施設のあり方について行政・議員・市民が一体となり取り組んで行く方法を学びました。「お金」コストが、キーになり説明が始まってしまい、また、地元から施設がなくなる。といった負のイメージになりがちです。しかし、老朽化や人口減をきっかけに、より使いやすい公共施設について考えよう。と視点をかえて見つめ直す。という言い方に変え、説明していくことは有効だと思いました。

●平成29年2月3日(金) 節分鑑年越参加



●平成29年2月6日(月) さくら市にて「防災士について」研修



●定例会

平成28年第2回市議会定例会 6月議会 5月27日(金)～6月27日(月)

6月14日(火)14時より、4度目となる一般質問を行いました。今回主に、4月に発生した平成28年熊本地震を教訓に、足利市の危機管理について、防災・減災対策について行いました。また、平成27年4月に新教育委員会制度が導入され1年が経過しました。教育委員長と教育長を一本化した新教育長を市長が任命することとなり、任命責任が明確になりました。

また、総合教育会議が設置され、大綱が策定されるなど、新たな取り組みが行われました。そこで、新教育委員会制度をどのように評価しているのか、総合教育会議の意義について等、市長の考えを伺いました。



金沢市で見つけた「災害時協力井戸」の看板



競馬場跡地芝生広場にある「手押しポンプ式井戸」

また、地球温暖化防止や小俣最終処分場の課題を抱える本市においては、更なるゴミの減量と市民意識の向上が必要と考え、ごみ収集車をきっかけとした啓発の取り組みを提案しました。

平成28年第3回市議会定例会 9月議会(決算議会)

8月31日(水)～9月26日(月)

9月9日(金)14時より、5度目となる一般質問を行いました。今回は主に、「読書環境」をテーマに質問しました。平成28年4月、足利市立図書館がオープンしました。そして、大きく出遅れましたが、子どもの読書活動推進計画策定のための準備作業に入りました。ですから、今回は、子どもの読書活動推進計画の策定を見据え、現在の足利市で行われている読書活動の取り組みを洗いだし見直していき、よりよい策定をしてほしいと思いました。

また、水処理センターや下水道管などの公共下水道施設は、公共下水道が使用を始めてから約40年が経過し老朽化が深刻です。今後の下水道施設をどのように更新していくのか。更新の財源をどのように考えているのか質問しました。